

	チェック項目	はい	どちらでもない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室などスペースとの関係で適切であるか	5	2	1	・トイレの数が少ない為、身辺自立へ向けた支援が十分に出来ない事がある。
	② 職員の配置数は適切であるか	4	4		・職員数は利用者数により十分ではないことがあり、調節が必要。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	7	1		・生活空間はパーテーションを活用したり、テーブルを離す等工夫して対応している。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子供たちの活動に合わせた空間となっているか	8			
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	7	1		
	⑥ 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	1		
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7		1	
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	3	1	
適切な支援の提供	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	4	4		現状では少ないと感じる
	⑩ アセスメントを適切に行い、子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、児童発達支援計画を作成しているか	5	3		
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	4	3		標準化したアセスメントツールがない
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子供の支援に必要な項目が適切に選択され、そのうえで具体的な支援内容が設定されているか	7			
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	7	1		
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	1		
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7	1		発達段階に応じた工夫が必要
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	6	2		
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8			
	⑱ 支援開始後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	7	1		
関係機関や保護者との連携	⑲ 日々の支援に関して記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6	2		日々の記録はあるが、改善につながるアセスメント記録が十分に出来ていない
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性の判断をしているか	6	2		
	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子供の状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	4	3		
	㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	5	3		利用開始時等に担当者会議等で連携して支援を行っている。
	㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	4	4		事例が現時点ではあまりないが、相談支援員とも連携しながら行政・教育・保育等関係機関との調整を行っている。
	㉔ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	4	4		利用開始にあたり主治医、訪問看護からの情報提供を基に支援に関わっている
	㉕ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5	3		
	㉖ 移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	2	6		
	㉗ ほかの児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1	2	5	
	㉘ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子供と活動する機会があるか		1	7	
保護者への説明責任等	㉙ (自立支援) 協議会子ども部会や地域の子供・子育て会議等へ積極的に参加しているか	2	4	2	子ども部会の開催時間にもよるが職員が定期的に参加することが難しい
	㉚ 日ごろから子どもの状況や保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	1		
	㉛ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	6	1	1	
	㉜ 運営規定、利用者負担などについて丁寧な説明を行っているか	7	1		
	㉝ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意をえているか	7	1		
	㉞ 定期的に保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	1		
	㉟ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	3	3	土曜日親子クラスで交流の機会を作っているが、保護者会がない為今後開催を検討していく必要がある。
	㊱ 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子供や保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7			定期的に面談を実施。保護者の申し入れに応じて随時相談に対応している
	㊲ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	1		
	㊳ 個人情報の取り扱いに十分に注意しているか	8			
非常時等の対応	㊴ 障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	1		
	㊵ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営をおこなっているか	1	3	4	
	㊶ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	8			
	㊷ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8			
	㊸ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作などの子供の状況を確認しているか	8			
	㊹ 食物アレルギーのある子供について医師の指示書に基づく対応がされているか	7	1		事例がない為、今後事例に応じて対応したい
	㊺ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8			
非常時等の対応	㊻ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保するなど、適切な対応をしているか	5	3		職員全員が受講しておらず伝達講習等で対応しているため、全員受講を予定している
	㊼ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて組織的に決定し子どもや保護者に事前に十分に説明して了解を得たうえ児童発達支援計画に記載しているか	3	4	1	